



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

			11月7日	11月8日	11月9日	11月10日	11月13日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.2730	3.2510	3.2510	3.2840	3.2790	-0.0050
	BRL/JPY	Spot	34.79	35.00	34.81	34.60	34.64	+0.04
	EUR/USD	Spot	1.1587	1.1595	1.1649	1.1668	1.1666	-0.0002
	USD/JPY	Spot	113.87	113.78	113.16	113.60	113.60	u.c.
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.990	6.965	6.964	6.952	6.919	-0.033
	Future	1Year(p.a.)	7.185	7.125	7.143	7.146	7.131	-0.015
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.351	2.389	2.413	2.412	2.432	+0.020
	USD	1Year(p.a.)	2.540	2.566	2.573	2.607	2.630	+0.023
株式	Bovespa指数	72,460.25	74,363.13	72,930.69	72,165.63	72,475.19	309.56	
CDS	CDS Brazil 5y	175.72	177.49	178.94	179.55	180.17	+0.62	
商品	CRB指数	191.847	191.891	191.869	191.648	191.448	-0.20	

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

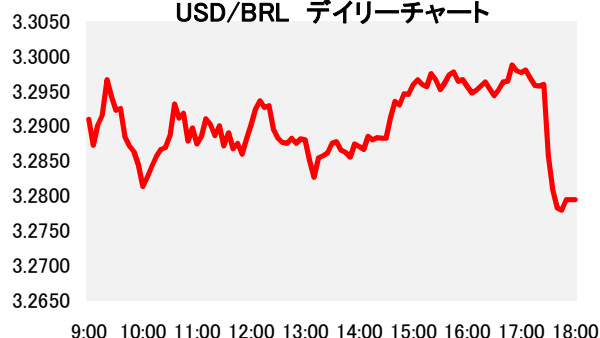
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
貿易収支(週次)	--	\$1290m	\$532m
(米)月次財政収支	-\$59.0b	-\$63.2b	-\$45.8b

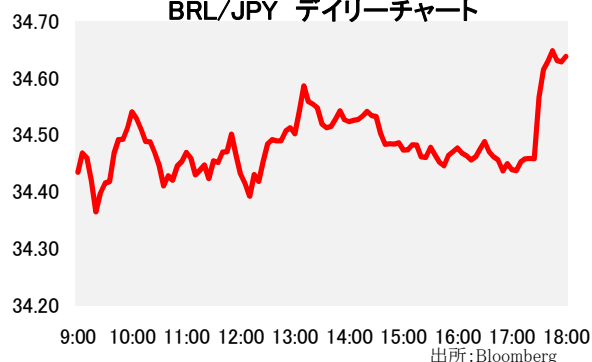
3. 要人コメント

テメル伯大統領	年金改革の投票のために閣僚の入れ替えを考えている。
---------	---------------------------

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



4. トピックス

- 本日のレアルは3.2840で寄り付いた。英ポンドの大幅下落を背景にリスクオフモードが優勢となる中、レアルは3.29台半ばまで下落。正午を挟んで3.29台を中心に推移したが、午後にはレアル売りに拍車がかかり、日中安値となる3.3000を付けた。しかし引け間際にテメル伯大統領が閣僚の入れ替えを行うとコメント。直後に都市省大臣が辞任したとの報道を受けてレアルは急反発し、本日の高値となる3.2780を付けた。結局3.2790でクローズ。
- 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2017年が0.73%に、2018年が2.50%にそれぞれ据え置かれた。インフレ率予想は2017年が3.08%から3.09%に、2018年は4.02%から4.04%にそれぞれ上方修正された。為替レートは2017年末が3.20、2018年末は3.30にそれぞれ据え置かれた。
- 40人の保守党議員が英メイ首相に対する不信任表明の書簡署名に同意したとの報道を受けて、ポンドは1%以上下落した。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg